

ドイツは2020年代に停滞・縮小社会へ

◆独機関予測、2020年代に経済成長は停滞し縮小へ転ずる

第二次世界大戦後に奇跡の復興を遂げ、自動車産業など製造業に力を入れ世界的な経済大国として発展し、日本との類似性で何かと比較されるドイツで、近い将来に警鐘をならすレポートが発表された。

政策金融機関ドイツ復興金融公庫（KfW）は、2023年1月23日に発表したレポート「[熟練労働者不足による時代転換：確実な成長の時代の終焉](#)」で、過去70年以上にわたって持続してきたドイツの経済成長は、このままでは20年代にも停滞・縮小へと転じるという見通しを明らかにした。

その主な理由は、労働力不足の深刻化と労働生産性の低迷だ。

◆進む少子化と高齢化で労働力不足、労働生産性の伸びも低下傾向

ドイツでは少子化と高齢化が進み、出生数より死亡数が多い人口の自然減が続き、結果として生産年齢人口（15～64歳）の減少が懸念されている。

また、労働生産性も伸びが鈍化し、12年から21年の1人当たりの生産性は上昇率が年0.3%にとどまった。1970年代初頭（3%弱）から低下傾向が続いている。

これらに対してドイツ政府も無策だったわけではない。たとえば、年金支給年齢を引き上げる政策をとり、65歳だった支給開始年齢を12年以降は徐々に引き上げ、29年には67歳にする。隣国のフランスでは62歳から64歳への支給開始年齢引き上げの政府案に対して、激しいデモが繰り広げられているのと比べると一歩先んじている。ドイツの高齢者の労働比率は、北欧には劣るがEUの平均を超える。

また、産業界などのIT化、スマートファクトリー化などを進める「インダストリー4.0」戦略も労働力不足を補い労働生産性を高める施策の一つと言える。

移民政策でも、国外からの優秀な人材を確保するために高技能・高学歴労働者の受け入れ制限を緩和する政策も進めてきた。外国籍からドイツ国籍取得の要件も、血統主義から出生地主義に変更し、緩和した。しかし、生産年齢人口の減少分を補うためには、純移民数は今でも年間100万が、将来は130万人が必要で、非熟練労働者を含めると180万人が必要と試算するが、これは実現性が乏しい。

◆解決策は3つ、就労者数の拡大、移民、労働生産性引き上げ

KfWは解決策として以下の3点を挙げ、これらの政策を組み合わせる実施しなければ成果は出ないとしている。(1) 国内の就労者拡大 (女性・高齢者) (2) 移民の増加 (3) 労働生産性の引き上げだ。

生産年齢人口に占める就労者の割合は、1990年代末から上昇傾向が続き現在は約79%だが、35年までに89%に引き上げる必要がある。伸びしろのある女性と65歳以上の就労拡大、職業資格を持たない人への研修・教育の重要性を指摘する。

日本と同様にドイツでも、高学歴や高度な資格を持つ多くの女性が、自身の専門能力を生かせない単純な労働やパートタイム業務に就いているのが現状だ。フルタイム共働きに不利な所得税制、子供の世話や親の介護から、専業主婦やパートを選ぶ人も多い。この現状を打破するためには、所得税制を改めるほか、無料や低料金の保育・介護サービスを提供するよう同レポートでは提言している。

21年の67歳以上の労働者は100万人を超え、70歳以上も40万人以上と、65歳以上の高齢者の就労率は増加傾向だが、8%にとどまる (日本は約25%)。これを35年までに27%に引き上げる。資格や専門技能を持たない人は、就労のチャンスが小さい。高学歴の高齢者の方が就労比率は高い傾向にあるという調査結果もある。KfWは、職業教育を受ける意欲を早い時点で喚起する重要性を指摘する。

移民の純流入は21年は33万人だった。22年は高学歴なウクライナからの移民が急増し、年間平均就業者数が前年比1.3%増の約4,560万人と、**ドイツ再統一以来最多**となったがこれは例外だ。就業者数は2030年代半ばまでに約160万人減少、移民が少ない場合は480万人減少するとドイツ連邦統計局は**推計**している。

◆今後の産業を担う「MINT」の学生・就労者の増加が必要、リケジョを増やせ

生産性の向上では、企業の労力を削ぐ行政上の煩雑な事務手続きを簡素化することやイノベーション促進策の強化を挙げる。イノベーションの主な担い手となる「MINT」と呼ばれる数学 (Mathematik)、情報科学 (Informatik)、自然科学 (Naturwissenschaft)、工学 (Technik) 分野の学生・就労者を増やすことが重要と指摘する。MINT従事者770万人のうち55歳以上が22%を占めるが、彼らの退職後の穴埋めは厳しい。MINT従事者に占める女性の割合は17%に過ぎず、KfWは革新的な力の維持のため、女性の割合を増やすことを訴えている。【赤山英子】